

今月の「いいね！」



紙再生工房

平野区の民家に並んで「紙再生工房」があります。14 名の利用者さんが職員さんとともに、手すき再生紙の製造と販売を行っておられます。主な商品は名刺、ハガキや封筒などのレター用品、祝い封筒やぼち袋などです。味わい深い紙に描かれたオリジナルのイラストが人気です。

「紙再生工房」では、直接販売のほか委託販売を行われており、紙問屋を通じて、大手百貨店や文具店での取り扱いがあることから、商品力の高さがうかがえます。

9年前、堺市のアウトドア用品メーカーが、地域と連携して大和川水質浄化の取り組みを行うなか、「紙再生工房」さんに対して刈られた葎（ヨシ）を有効利用できる手立てはないかと、紙再生工房さんに声がかかり、葎をすき込んだ再生紙の共同製作が始まりました。これも賛同して下さるお客さんの支持を得ている有力商品です。またこの取り組みをきっかけに、利用者さんが講師のつとめる「紙すき教室」を近隣小学校などで実施されています。

紙すき一筋で邁進されてきた紙再生工房さんにとって商品を購入してもらえることが、ものづくりをされている利用者さんや職員さんの喜びです。そんなある時、卒業証書製造の注文が入り、これまでは消耗品が中心だった紙すき商品の新たな可能性に気付かれたとのことです。さらに、紙すきのインテリア商品を試したと

ころ、売り場のレイアウトに変化が生まれ、お客さんの関心を惹きつけることに成功し、売上がアップにつながったそうです。

現在、当事業の技術指導を受けながら、新商品の開発にチャレンジされています。今後「さらに個々のお客さんのニーズにあわせた商品づくりをしていきたい」と考えておられます。



特定非営利活動法人もなか会 紙再生工房

大阪市平野区加美北 6-10-25
TEL 06-6794-3871 FAX 06-6794-3873



工賃向上研究会が はじまりました！！

研究会のテーマは、“治具” “商品チラシ” “店舗”。それぞれのテーマごとに5～6回の連続開催となり、講義だけでなくワークショップや現場見学会など頭と体を使い、より充実した内容を目指します。

10月12日には治具研究会がはじまりました。

研究会の初回は、社会福祉法人加島友愛会の酒井さん、市村さんから作業指導と治具の活用についての概論をお話いただきました。「システムティック・インストラクション」の紹介とともに、利用者さんにわかりやすく仕事を教える技術について説明がありました。事業所の中で、利用者さんに対してどのように声掛けや指示をしているのかなどを証できる内容で、環境や道具の工夫についての具体的な紹介もあり、とてもわかりやすいものでした。次回は、今回の考え方を基にワークショップ形式での実践で、より理解を深めていきます。

10月16日には店舗研究会がはじまりました。

講師は中小企業診断士・1級販売士の豊田さん。店舗研究会では特にリサイクルショップを運営している事業所を対象としていますが、お話の中では小売業とはどういうものかというところから始まりました。専門的な話題もたくさんありましたが、グループ形式で考える場面もたくさんあり、より理解しやすい内容となりました。次回以降は、接客方法やプライスカードの買い方などの実践を中心に展開されます。

さらに、10月26日には商品チラシ研究会もはじまり、今年の12月まで3つの研究会が進行します。

おしごと情報

お問い合わせ

電話 06-6949-3551
FAX 06-6920-3522

No.1

堺市西区築港にある『日立造船株式会社 堺工場』での出店者募集！

- 日 時：定期出店 第3火曜日
- 場 所：食堂入り口付近
- 時 間：12時～13時30分
- 販売品：パン

※堺工場は、従業員数約500人。男性が中心で、女性社員は約1%。設計部門などは残業も多いので、夜食用としても売れる可能性があるそうです。

- 条 件：堺市内の事業所が優先（地域支援のため）
まずは、今年度3月までのトライアルです。

★申し込み期限：11/20（火） 担当：折田



※お申込みは、工賃引上げ計画シート提出済みの事業所が対象となります。

はじめての出店販売

今年度から工賃向上計画支援事業に参加され、企業で初出店された事業所の感想をご紹介します。



DETA1

出店事業所 オガリ作業所

出店させて頂いた所 南大阪看護専門学校

これまでにイベントなどで販売することはありましたが、定期的に販売するのは今回が初めてでした。50個のパンを持って行きましたが、販売を始めて40分くらいで完売となりました。利用者さんは「たくさん売れた。次はどんなパンを持っていこうか」などと嬉しそうに話していました。次からは、数量を増やし販売させいただきます。今回の販売では、たくさんの方々に買っていただき、お声をかけていただいたことが、とても嬉しかったです。

DETA2

出店事業所 拓共同作業所

出店させて頂いた所 初芝富田林高校

今回は初めての取り組みで販売量などが不安でした。利用者さんは活気ある学園祭に参加させていただき驚いたようです。「最初は、声も小さかったけれどだんだん大きな声がだせるようになった」と自己評価していました。今回は「ロバのパン」のことを知っていただくことが目標でした。買っていただいた方からの感想がお聞きできたら嬉しいです。来年も参加したいとみんなで話しながら帰りました。

